

第14回サポートホール高松デビューリサイタル

出演者インタビュー

3月7日(土)第1部

中山 笑里 / ユーフォニアム



PROFILE

三木町出身。香川県立三木高等学校文理科卒業。現在愛知県立芸術大学4年生に在学中。

PROGRAM

- ・コンサートギャロップ / P.ウィルビー
- ・トロンボーン・ソナタ「大天使ガブリエリの嘆き」
/ S.シュレック
- ・もみの木 / J.シベリウス
- ・ユーフォーリーコンチェルト / A.ヴェソウオフスキ
- ・アヴェ・マリア / F.シューベルト

Q. ユーフォニアムとの出会いを教えてください。

小学生のときのブラスバンド部で出会いました。本当はサクソがしたかったけど、なぜか名前も知らなかったユーフォニアムを渡されました。笑

Q. ユーフォニアムの魅力とは？またソロ演奏で中山さんが大切にしていることは？

ユーフォニアムは一般的に、暖かくて優しい音色が魅力だと言われることが多いと思います。それも魅力ですが、内に秘める楽器そのものの想いを感じます。演奏で大切にしていることは対話です。音楽というツールを使って人と対話できることに魅力を感じます。分かり合いたいのではなく、分かり合えないからこそ新たな感情が芽生えたり、音楽で対話できたりするところが尊いです。

Q. 演奏家になりたい、「本格的にユーフォニアムをやっていきたい!」と思われたのはおいくつくらいでしたか？

中学生のときに高松出身のユーフォニアム奏者、佐藤采香さんの演奏を聴き、憧れました。高校は音楽科に本当は行きたかったけど、家庭の都合で文理科に進学しましたが、その道を選択しないとなかった出会いや経験があったので結果的によかったです。

Q. 今回デビューリサイタル出演に際し、ご家族や周りの方の反応はいかがでしたか。

オーディションに合格し、皆さん喜んでくれました。特に恩師である鈴木雅之先生は私が通過することを信じてくださっていて私も嬉しい気持ちです。

❶. 今回演奏されるプログラムは、どのように選曲しましたか？

曲の好きなポイントもあれば、併せて教えてください。

トロンボーン・ソナタにはとても思い入れがあります。高校生のときに鈴木雅之先生に習った曲です。高校生のときはただ暗いけど美しいとだけ思っていたのが、今になると嘆きという葛藤と向き合うような音楽に魅力を感じています。そこも踏まえて成長したところを聴いていただきたいです。

❷. プログラムの中には、中山さんご自身で編曲された曲もあります。

編曲する時に気を付けていることなどあれば教えてください。

よくユーフォニアムアンサンブルやバリチュー（ユーフォニアムとチューバのアンサンブル）の編曲をします。やはりユーフォニアムやチューバは響きがモコモコしやすいので音域と和音の選択に気を付けています。もっと創造的な編曲を身に付けたいです。

❸. 今後の活動について教えてください。また、地元香川県ではどのような活動をしていきたいですか。

ユーフォニアムの可能性を広げたいです。珍しい編成や変わった楽器、分野とのコラボなどしてみたいです。また、指導もやってみて、自分の考えを共有した人がどんな風に成長するかみてみたいです。香川県では、馴染みの施設や学校などに演奏をしにいきたいです。また、編曲作品を販売しているので、編曲活動ももっと広げていきたいです。

❹. クラシックに限らず、好きな音楽のジャンルを教えてください。

クラシック以外にはほとんど聴かないですが、最近テクノやエレクトロニクスといったジャンルにはまっています。特にテクノは通学時などやる気を出したいときに聴くとビートに合わせて足が動いていきます。

❺. 最後に今回のインタビューをご覧になった方へのメッセージをお願いします！

インタビューを読んでいただき、ありがとうございます。今回選曲した曲はどれも思い入れのある曲です。今まで学んできたことを詰め込んで、想いに溢れるステージにしたいと思っています。皆様と音楽で対話できること、楽しみです！

第14回サンポートホール高松デビューリサイタル

2026年3月7日(土)・8日(日)

14:00 開演 (13:20 開場)

サンポートホール高松 4階 第1小ホール

♪3月7日(土)♪

中山笑里 (ユーフォニアム)、先田圭吾 (クラリネット)

♪3月8日(日)♪

三浦蒼衣 (マリンバ)、吉田夏希 (クラリネット)

【お問い合わせ】

サンポートホール高松(公財)高松市文化芸術財団

087-825-5010 (平日9:00~18:00)

